

学びを通じた被災地のコミュニティ再生支援事業
大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 26 年 11 月活動報告

映画「永遠の0」上映会

日 時：11月8日(土) 18:30～21:00

上映作品：「永遠の0」（東宝：2013年）

上映時間：144分

場 所：大船渡市 末崎地区公民館（ふるさとセンター） 2F会議室

022-0001 岩手県大船渡市末崎町字平林 81

参加者数：現地参加者 36名／スタッフ参加者 12名

現地参加者アンケート結果

現地参加者：48名（内回答者 45名）

あなたの性別を教えてください。

男性	23名
女性	22名

あなたの年代を教えてください。

20歳未満	1名
20～35歳	1名
35～49歳	5名
50～64歳	16名
65歳以上	22名

お住まいはどちらですか？

大船渡市末崎町内	31名
陸前高田市	3名
関東	11名

本日の参加プログラム全般についていかがでしたか？

とてもよかった	23名
よかった	12名
どちらでもない	1名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	9名

今回のプログラムを何で知りましたか？(重複回答)

館報まっさき	24名
友人・知人経由	4名
チラシ	6名
インターネット	0名
その他	14名

ご意見・ご要望・苦言など、何でも結構ですのでご記入下さい。～次は何を見たい！など自由に書いてくださいね！～

- ・ とてもよかったです。ありがとおつございました。
- ・ とても良かったです。またよろしく。
- ・ 画面がもう少し大きければ良い。
- ・ 感動をありがとうございました。何年ぶりの映画でしょうか。来て良かった。多くの人に見せたかった。
- ・ 次回は子供でも楽しめるような映画がほしいです。今回の上映は戦争を知らない私たちの世代にはとても大切なことだと思いました。戦争で多くの人々が亡くなり、今私たちは生きています。そのことを忘れないでいこうと思います。
- ・ 今まで本当の戦争とはどういうものかゼ口戦とはどんんあものか、いろいろな映画とか見てきましたが、今度の映画でどんなものかよくわかったです。本当にありがとうございました。又、良い映画をよろしくお願いします。
- ・ やっぱり映画は良いテレビで見るより何倍も。又、楽しみにしております。懐かしい映画も良いかな？見たい映画たくさん。昭和時代のものも何でも。吉永小百合さんなんか。
- ・ とても素晴らしい映画上映ありがとうございました。次回も当地区で見られない(映画館なし)映画の上映をお願いします。
- ・ 子供たちの映画もあったほうが良いです。
- ・ 戦争で物が壊されていく様子は3. 11を思い出して切なかった。日本が平和な状態を切に願う。
- ・ 今の平和な日々を忘れないで生きる。戦争は絶対イヤ。
- ・ 私も戦争遺児です。素晴らしい映画でした。
- ・ 前から見たいと思っていたので良かったです。ありがとうございました。
- ・ ありがとうございます。
- ・ 大変素晴らしい作品を見て頂きありがとうございました。ぜひ多くの人達に見ていただきたいと思います。
- ・ 楽しめました。ありがとう。
- ・ 戦争の悲惨と日本人の愛を後世に伝えるドキュメントの様に感激した。
- ・ とても感動しました。これからの日々を考えあわせ頑張りたいと思います。またぜひお願いします。
- ・ 終戦を経験したから余計に涙する。防空壕のこと、その体験談とても見てられなかった。
- ・ この映画は3. 11の震災後に通じる感があります。高田・大船渡で2000人の人が亡くなりました。生き残った者の生き方を教えられた感があります。
- ・ 本はまだ半分読んだのですが、続きを読むのが又ちがった読み方になると思います。又、何か次の上映楽しみにしております。
- ・ 震災も風化させたくないことです。そしてそれ以上に人災といえる戦争を私たちは風化させず語り継がれるべきことと感じ入りました。
- ・ 最後は胸が締めつけられました。平和が続きますように。
- ・ 私は疎開してきたので、とても身にしみました。
- ・ 初めて見に来ましたが、来て良かったと思います。今後も色々と上演して下さるのを心よりお待ち致します。
- ・ ここ数年、数十年、映画は見ていない。初めてこの会場で見させていただきありがとうございました。これからもこういう機会を利用したいと思います。寒いところ本当にご苦労様です。
- ・ これからも映画上映よろしくお願いします。
- ・ とても良かったです。上映をして下さいましたことに感謝で一杯でございます。ありがとうございました。
- ・ 前日、2時間しか寝ていなくて、途中で眠くて、話の筋が頭によく入らず、もったいないことをしました。
- ・ 特攻隊を美化するのではなく、現実に近い形で再現しており良かった。
- ・ 上映時間が長いので、もう少しエピソードを省いても良かったのではと思う。
- ・ 自分の感想ではないが戦時中の家のセットが立派すぎて実態とは違うのではとの指摘があった。
- ・ 映画自体は、室外での受付業務や急ぎの仕事などがあり、拝見できませんでした。
- ・ 次回作品は、家族みんなで楽しめるようなアニメーションや何度でも見たくするような不朽の名作、マンネリだけどみんなで楽しめる正月映画(寅さんなど)がいいかもしれません。
- ・ 重い映画だが「みちのく」アラート2014(大津波発生時の自衛隊と消防団の連携訓練)期間とも重なり感慨深いものがあった。生き残った者は語り継ぐミッションがあること、どんな状況になっても生き抜く努力を忘れない

いこと・・・などなど。

- ・ 参加者からの評価は高かったが、できれば平和な時代を背景にした作品がよかったと思う。
難しいと思うが、事前に候補作品を列挙し運営委員会で決定できればよいと思う。
- ・ これでもかと泣かせにかかるところと、「遊び」がほとんどなくこと等の制作サイドの姿勢に、私は少し疑問を感じましたが、それでも、もちろん泣くところは泣きましたし興味深く視聴させて頂きました。
- ・ 二度目でしたが良い映画でした。長女が読書し、長女のすすめで家族全員鑑賞しました。私は長男と鑑賞しました。このようなことは多くはなく、子供と戦争や、生死に向き合い語り合うまたとない機会でした。三度目になったとしても鑑賞したい映画です。
- ・ 最初は眠りを誘う展開だったが、見ているうちに引き込まれていった。
- ・ ・以前、別の地域での映画（DVD）上映会の時のコメント『柴田とよさんのドキュメンタリー』を上映
→「夢のあるような映画が観たい」
→同じ年代の人からあれこれ言われたくない（高齢者の女性）
→『ローマの休日』など、若い頃ドキドキして観た映画が観たい
単純に楽しめるエンターテインメント映画の上映も時々入れてほしいです。映画終了後に作品について語り合うなどもやってみたいです。
・『常連スタッフが、おススメする映画！』など。上映前にその理由を語るなど。
- ・ ドラマ、飛行機 CG と見どころが多く楽しめた。ただ若干長く感じる。
- ・ 子供達から年寄りまで、各々の世代を背負って観ることが出来る稀有な映画だと思う。
- ・ 劇中の「生き残った我々が命を落とした者の分まで生きて幸せにならなければ」という趣旨のセリフが今回被災した方々と重なって胸が熱くなった。今後、子供向け映画短いの（ドラえもん等）。その次の回に引率してきた親御さん向けの映画。スタッフのご縁がある監督の三丁目の夕陽シリーズは親子で見れるから最適かと！